

釣り中の水難事故を防止するために

県内で発生している釣り中の水難事故は、夏や冬等の季節、海や川といった場所を問わず発生しています。以下の点に注意し、水難事故防止に留意してください。



過去の水難事故発生事例

- 漁港・防波堤上で釣りをしている誤って（波にさらわれ）転落・・・
→濡れた足場や急な高波が原因
- 川釣り中、川が増水して流され（取り残され）・・・
→上流での降雨等による増水を予想できなかったことが原因
- ヘッドランド上で釣りをしている高波にさらわれ・・・
→立入禁止のヘッドランドで釣りをしていたことが原因
- 夜釣りで誤って転落・・・
→足下が暗く、足場や滑りにくさもわかりにくいことが原因



原因は単純なものが多いんだ。以下のポイントを守って水難事故をゼロにしよう。

水難事故防止のポイント

◆ ライフジャケットや滑りにくい靴を着用する

釣りで水辺に行くときは、

ライフジャケットや滑りにくい靴を着用

して水難事故を未然に防止しましょう。

また、夜釣りは光源が限られ足下が暗く、足場や滑りにくさ等もわかりにくいいため、一層の注意が必要です。

一番大切なのは釣果ではなく無事に帰宅することね!



◆ 気象状況を確認

海岸での高波や川が増水が水難事故の原因となっている場合があります。こまめに気象状況を確認し、台風接近や増水の原因となる川の上流での降雨など、危険な兆候をいち早く把握して安全を確保してください。

◆ 危険な場所には近づかない

防波堤等、フェンスや看板で管理者が立入禁止にしている場所での釣り行為が散見されます。このような場所は過去に死亡事故が発生等している危険な場所であるため、絶対に立ち入らないでください。

茨城県は特に注意!

危険！ヘッドランド

ヘッドランドとは、鹿島灘海岸（神栖市～大洗町）に砂浜保全を目的として設置されている人工岬で、周辺は水深が急に深くなっていたり、離岸流が発生しやすくなっていたりする大変危険な場所です。ヘッドランドは立入禁止になっていますが、過去にヘッドランドで釣りをしている高波にさらわれる死亡事故も発生しています。

ヘッドランドには絶対に立ち入らないでください!

